

SUMMER DREAMS

アメリカでは、5月になると多くの学生が「解放された！」と感じます。それは、学年の終わりが5月の中旬までだからです。学校の夏休みは5月から8月までで、色々なことができます。

子どもの頃は、夏になると野球が始まっていました。大きい高校ならば学生が多いのでチームのメンバーをすぐに集め、春か冬から練習できます。けれど、「My hometown」は、冬寒く、学校は小さかったのです。私が通った高校のメジャーなスポーツは、秋にアメフト（男性）とバレー（女性）、冬はバスケット（男女）とレスリング（男性）、春には陸上（男女）でした。全部をするには、学校のほとんどのアスリートが参加しないとできなかったのです。春に野球をするには人が足りなかったのです。だから5月に入って、プライベートのクラブチームで練習が始まり、シーズンは8月の中旬まででした。



Disney Worldで働いていた当時のブレイクさん

大学での夏休みは、インターンシップ（職場体験）や専攻の経験を積むのに良い時期です。私が大学生の時には、フロリダ州の Walt Disney World Resort と、バージニア州の一つの夏季限定の劇場で働いていました。

学校の休みは国によって違い、どういう風に過ごすかも、それぞれに違いますね。

ウズベキスタンからアッサロームアレイクム

JICA ボランティア青年海外協力隊 職種：青少年活動 大塚麻里子

今回は、私の住むブハラを紹介です！ブハラは首都タシケントから約500キロ南西に位置し、9世紀からオアシス都市を結ぶ交易の十字路として栄えた歴史ある町で、旧市街はユネスコ世界遺産に登録されています。ブハラのシンボルであるカラーン・ミナレット（礼拝時刻を告げる塔）やモスク（礼拝所）、メドレセ（イスラム神学校）など、多くの荘厳なイスラム建築があり観光シーズンは旅行者で賑わいます。町を歩くと、まるで中世にタイムスリップした



ブハラのシンボル、カランミナレット（高さ46メートル）

かのよう。レンガ造りの茶色の町並みに雲ひとつない真っ青な空のコントラストは贅沢な光景です。またウズベキスタンの工芸品であるスザニ（刺繍布）、ブハラ名物コウノトリが象られたはさみ、スパイス屋さんなどが軒を連ね「コンニチハ〜」と気さくに話しかけてくれます。私はよく旧市街を散歩します。季節や時間帯が違えば、違った表情を見せてくれます。私はこの町が大好きです！百聞は一見にしかず！ぜひ、遊びにきてください。

かのように。レンガ造りの茶色の町並みに雲ひとつない真っ青な空のコントラストは贅沢な光景です。またウズベキスタンの工芸品であるスザニ（刺繍布）、ブハラ名物コウノトリが象られたはさみ、スパイス屋さんなどが軒を連ね「コンニチハ〜」と気さくに話しかけてくれます。私はよく旧市街を散歩します。季節や時間帯が違えば、違った表情を見せてくれます。私はこの町が大好きです！百聞は一見にしかず！ぜひ、遊びにきてください。



古代よりオアシス都市として栄えた

スズメバチに注意を

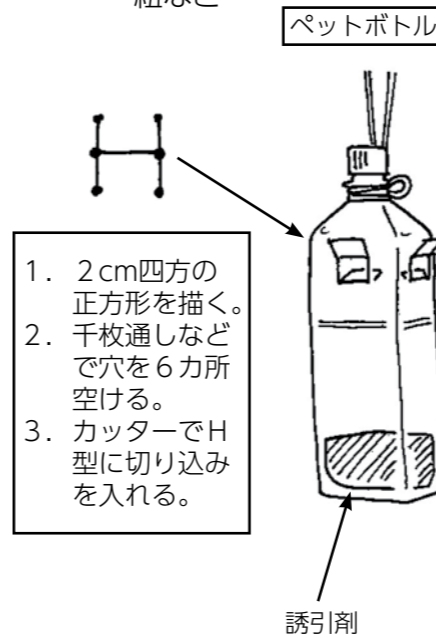
スズメバチは例年5月から6月にかけて女王バチが庭木や植栽などに巣作りを始めます。7月頃から働きバチにより巣が拡張され、秋には巣の大きさがピークを迎えます。

先月号でお知らせしたように、人に危害を加える恐れのある巣は条件を満たせば町が駆除しますが、巣をかけた時点で刺されるリスクが高くなりますので、まずは巣をかけさせない事が一番です。

そこで、自己防衛のために家の周辺に巣を作らせないように、誘引トラップの作り方を紹介します。

トラップの作り方

材料 ペットボトル
誘引剤
紐など



1. 2cm四方の正方形を描く。
2. 千枚通しなどで穴を6カ所空ける。
3. カッターでH型に切り込みを入れる。

誘引剤の調合例（割合）

焼酎：オレンジジュース 1：1
（焼酎は、においの強いもの）
清酒：酢：砂糖
1800ml：250ml：500g
など、調合はいろいろあるようです。

- 手順**
- 1 ペットボトルにカッターなどでH型の切り込みを入れ、ハチの出入り口をつくります。
 - 2 誘引剤をつくり、ペットボトルの中にいれて、紐をつけて完成です。
- 注意点**
- ① 高さ2mくらいで、直射日光が当たらないところに吊り下げます。
 - ② 誘引剤は1〜2週間程度で新しい物に取り替えましょう。
 - ③ 7月以降は女王バチではなく働きバチが飛んでくるので、トラップの設置はやめましょう。
 - ④ 死んだハチにも刺されることがありますので針の部分に触らないように

生ごみを減らしましょう

家庭から出る可燃ごみのうち約40%が生ごみで、生ごみの約80%は水分が占めています。

平成26年度の家庭から出た燃えるごみの量は約5,435トンで、そのうちの1,739トンが水分だと推測されます。1人当たりで計算すると、年間51・5kgに当たります。

水切り、ひと絞りはごみ減量化に大きな効果が見込まれます。

コンポスト類の購入には補助金制度もあります（広報4月号参照）ので、ぜひご利用ください。

また、プラや紙としてリサイクルできるゴミは資源ごみです。燃えるごみとして出さないよう注意しましょう。



(株)フジ技研と立地の協定締結

3月24日、(株)フジ技研(本社：静岡県浜松市)と大津町が立地協定を締結しました。これは、(株)フジ技研が自動車関連部品等の量産計画などにに基づき工場を増設するもので、調印式は熊本県の立会いのもと行われました。

工場増設により、(株)フジ技研の九州管内の拠点施設となり、立地に伴い従業員も増員される計画であり、大津町で今後も発展することが期待されます。

立地協定調印式



左から家入町長、河合代表取締役、奥園熊本県商工観光労働部新産業振興局長。がっちりとした握手をかわした三者

おいしいラーメンを召し上げ

ライオンズクラブが若草児童学園の皆さんを招待

3月26日、若草児童学園の子どもたちなど約50人が「DAIKANラーメン」に招待されました。これは、熊本大津ライオンズクラブが「普段経験することが少ない外食の楽しさを味わってほしい」という思いから招待したものです。若草児童学園の子どもたちは、熱々のラーメンをおいしそうに食べていました。



みんなおいしいラーメンを食べて、おなかいっぱいになりました

1年間の活動を通して学んだこと

大津まちおこし大学 活動報告会

3月25日、「大津まちおこし大学」の活動報告会がオークスプラザで行われました。当日は約40人が参加し、「人づくり学部」の2学科(教育子育て・国際交流)と「まちづくり学部」所属の民生委員・児童委員協議会と大津町女性の会、「実践研究科」から報告が行われました。終了後は運営委員長の畑中委員長から講評がありました。



それぞれの団体が特色のある報告を行いました

病気の子もたちに対するみんなの理解を!

エアロビックで活躍する大村詠一さん(引水)が、「1型糖尿病」を多くの人に知ってもらおうと、教育委員会に絵本「はなちゃんとおはなしのおはなし」を寄贈しました。

この絵本は、大村さんや阪神タイガースの岩田投手などが、病気の子もたちが生きやすい社会をめざして取り組んでいる「1型糖尿病」の絵本を贈ろう!プロジェクトの一環として寄贈されたもので、寄贈された絵本は町内の小中学校、幼稚園保育園、県立学校に届けられます。

「1型糖尿病」の絵本を贈ろう!プロジェクト



左から絵本を寄贈する大村さんとそれを受け取る齊藤教育長

読書環境の醸成に大きな貢献を評価

2月17日、熊本県読書活動推進優良読書グループ表彰が熊本県立図書館にて行われ、「大津町本とおはなしの会」が表彰されました。これは第68回読書週間を記念し行われたもので、地域や子どもたちの読書活動推進のために、多年にわたり貢献した個人・団体を表彰するものです。「大津町本とおはなしの会」は結成5年目、会員数56人。おおづ図書館で「おはなしフェスタ」を毎年開催し学校や施設でのおはなし会や会報誌の発行など定期活動も行っています。今回は地域の読書環境の、定期活動としては学校や施設へのおはなし会や会報誌の発行などがあり、地域の読書環境の醸成に大きく貢献していることが、評価されての受賞となりました。

読書推進運動協議会「大津町本とおはなしの会」を表彰



これからも地域のため、子どもたちのためがんばってください

くまもと地下水会議

大津町における地下水保全の取り組み

(公財)くまもと地下水財団は、大津町を含む熊本地域の地下水保全に取り組んでいます。当財団の諮問機関であるくまもと地下水会議が3月25日に開催されました。熊本地域の生活基盤である地下水には、大津町の農地・農業も大きく貢献しています。この会議でも、大津町におけるさまざまな保全のための取り組みが紹介・共有されました。



財団では今年度も引き続き、水田オーナー制度事業や冬期湛水事業を大津町で実施していく予定です

みんなで助け合うシンボルに

中央区の鐘

3月14日、オークス広場横で「中央区の鐘」のおひろめ式が行われました。「中央区の鐘」は身近な危険をいち早く知らせる手段として設置されたもので、災害時や訓練時、防犯を呼びかけるときなどに使用します。中央区の鐘には使わなくなったホース格納庫が再利用されており、全部で8カ所に設置される予定です。



当日は参加者の皆さんに中央区の鐘の設置目的や、使い方などについて説明が行われました

親子揃って総合優勝

2月15日、八代市の八代鏡文化センターで「第9回八代おざや節全国大会」が開催されました。火の国ふる里会に所属する高見恵子さん(引水)が青壮年の部で優勝し、グランプリ戦を勝ち抜いた結果、見事総合優勝を果たしました。

2月22日には、「第3回刈干切唄全国大会」が宮崎県で開催され、同会会主の高見春代さん(引水)が壮年の部で優勝しました。春代さんはグランドチャンピオン戦を勝ち抜き、総合優勝に輝いています。

民謡全国大会出場



左から春代さんと恵子さん、揃って総合優勝を果たした